

農地・水・環境保全向上対策活動組織 下野市で新たに3地区が誕生しました

農地・農業用水等の資源や環境は、国民共有の大切な財産であり、これらの子や孫の世代に良好な状態で引き継いでいくことが必要ですが、近年、農業者の減少や高齢化、農村集落の混住化などにより、維持管理が難しくなっている現状です。

そこで、これらの資源の良好な保全や環境の向上を図るために、農業者だけでなく地域住民が一丸となって守ろうと農林水産省所管の「農地・水・環境保全向上対策」が施行され、平成19年度は下野市のモデル地区として柴地区環境保全会が発足し、多様な活動を展開しています。

続いて、平成20年度は、仁良川の里保全会、笹原地域環境保全会、石橋南部環境保全会がそれぞれ設立され、活動組織と下野市との協定締結式を行い、お互いに活動内容等を確認しました。

今後は、農業資源はもとより地域の美しい景観や豊かな自然を保全していくために、5年間に渡り農地、水路、道路などを保全する活動や景観形成のための植栽、生態系を保全する活動を展開していきます。

活動組織名・代表者	構 成 員	協定面積
仁良川の里保全会 会長 黒川英代	・農業者 91名 ・非農業者等 11団体 仁良川上・仁良川下・地久目喜自治会、仁良川コミュニティ運営協議会、仁良川上・仁良川下・地久目喜子ども会育成会、仁良川下老人会、高砂会、南河内土地改良区、薬師寺小学校	119ha
笹原地域環境保全会 会長 大越一雄	・農業者 52名 ・非農業者等 7団体 笹原自治会、笹原住みよいまちづくりの会、笹原農区、笹原育成会、国分寺土地改良区、笹原高砂会、笹原ヤングースOB	39ha
石橋南部環境保全会 会長 布施俊男	・農業者 133名 ・非農業者等 14団体 上大領・中大領・下大領・東前原・入の谷自治会、上大領・中大領・下大領・入の谷子ども会育成会、幸楽友の会、石橋土地改良区、石橋南部地区圃場整備事業委員会、石橋小学校、下野市自然に親しむ会	125ha



4月11日設立
仁良川の里保全会 協定締結式



4月16日設立
笹原地域環境保全会 協定締結式



4月18日設立
石橋南部環境保全会 協定締結式

小学校にいちごをプレゼント

南河内地区30戸のいちご農家からなる、JAうつのみや専門部会南河内支部（支部長柳田秀雄氏）が、去る4月17日（木）「とちおとめ」37ケース（148パック）を南河内地区の5つの小学校へプレゼントしました。これは、毎年恒例となっており今年で6回目となります。

今回、提供されたいちごは、地元のいちご農家の皆さんの愛情がいっぱい込められた特別ないちごです。

児童を代表していちごを受領した、吉田西小学校保健給食委員会委員長の沼美里さんから、「あれほどおいしいいちごを食べたのは、初めてでびっくりしました。これからもお体に気を付けてお仕事がんばってください。」というお礼のことばをいただきました。

